

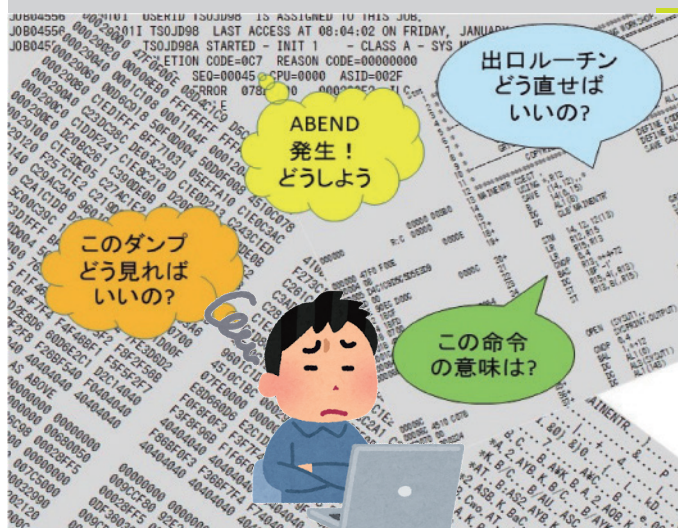
z/OS ユーザー 入門から実践まで

アセンブラー言語

- アセンブラー言語の基本を学びたい方へ
- 実機を使用しアセンブラーシステムの知識を習得したい方へ

時代に即して進化するメインフレームが今また脚光を浴びています
自習だけで身につけるのが難しいといわれるアセンブラー言語について
初心者からベテランまで経験豊富な講師がわかりやすく講義します
貴社のメインフレーム戦略を支えるアセンブラー技術者の育成をお手伝いします
『メインフレーム実践ハンドブック』の著者・神居俊哉講師が教えます

アセンブラー言語講座



初心者の方は

アセンブラー言語入門 (DA043) をご受講ください。
IBM zのアセンブラー言語に関わる基本中の基本を学習します
対話型デバッガーによる新しい形の機械演習も行います
アセンブラー言語演習 (DA052) の前提スキルも習得できます

より実践的なスキルを身につけるためには

アセンブラー言語演習 (DA052) がお役に立ちます
アセンブラー言語や機械語のスキルを実践で駆使できるように
システム出口ルーチンなどの保守に必要なスキルや
障害発生時のダンプの解析やデバッグの演習なども行います

講師紹介

神居 俊哉 (かみい としや)

20年以上にわたり、ソフトウェアベンダーのアセンブラープログラマーとして TP モニター製品などのテクニカル・サポートや通信制御ソフトウェア製品の設計、関連システム・プログラムの開発などに携わった後、現在は株式会社アルテシードを設立して、メインフレーム・コンピュータ技術者向けの情報サイトの企画、z/OSに関する技術解説書の出版、メインフレーム・システムについてのトレーニング・サービスなどを提供中

アイ・ラーニング研修

www.i-learning.jp/

アセンブラー言語入門 ～zアーキテクチャー機械命令とアセンブラーの基礎～

コースコード：DA043

受講料：176,000円(税込)

受講期間：3日

- 対象者
 - ・アセンブラーによる適用業務のプログラム開発や保守に携わる方
 - ・システム制御プログラムとそれに関連する専門的な技術援助を行う方
 - ・その他、アセンブラー言語(プログラミング)に興味がある方
- 前提条件
 - ・「新入社員研修-情報システムの基礎」(NHB52)または「まるわかり情報システムの基礎」(GM001)を受講済、または同等の知識があること
 - なかでもコンピューターで扱われるデータの形式の違いについて、確実に理解していること
 - 2進数、10進数、16進数の違いと相互変換の計算法(16進電卓の使用でも可)
 - バック10進数、ゾーン10進数の形式の意味と両者の使い分け方
- 学習目標
 - ・メインフレーム・コンピューターのアーキテクチャーの概要を理解する
 - ・データの定義と基本的な機械命令を理解する
 - ・アセンブラー言語の基本知識を習得する
- 学習内容
 - [1日目]
zアーキテクチャー概要、アセンブラー言語の基礎知識、データの定義
 - [2日目]
基本的な機械命令、プログラムの関係(リンケージ規約)
 - [3日目]
総合実機演習(既存プログラムの改修を想定したプログラム保守演習)

お申し込み

https://www.i-learning.jp/products/detail.php?course_code=DA043

アセンブラー言語演習 ～実機演習で学ぶプログラム保守とダンプ解析～

コースコード：DA052

受講料：264,000円(税込)

受講期間：4日

スキル・アセスメント・テストをご利用ください!

前提知識があるか確認したい方、事前学習の習得度合いをテストしたい方に、スキル・アセスメント・テスト(無料)をご用意しました!
Webコース詳細(お申し込み)ページからダウンロードできます

- 対象者
 - ・アセンブラー言語で書かれたアプリケーション・プログラムやシステム出口ルーチン等の保守に携わるプログラマーなど、既存のアセンブラー・プログラムを修正する方や新規のアセンブラー・プログラムを作成する方
 - ・テクニカルサポート部門などで初期トラブル調査としてダンプ解析などを行う方
- 前提条件
 - ・情報処理の基礎知識があること
 - ・「アセンブラー言語入門」(DA043)または「アセンブラー言語-自習方式」(24010)を修了しているか同等の知識を有すること
 - ・IBM z Systemsに関して、一般的な範囲内の知識を有すること
- 学習目標
 1. アセンブラーの基本命令とz/OSのマクロ命令を理解し、実用的なプログラムを書けるようになる。
 2. IBM z Systemsで稼働するアプリケーション・プログラムやオペレーティング・システムの出口ルーチン等をアセンブラー言語を使用して保守するための基礎知識を習得する
 3. トラブル等で出力されたABENDダンプやSVCダンプを解析するための基礎知識を習得する
- 学習内容
 - [1日目]
アセンブラー・プログラムのデバッグ、z/OS MVSアセンブラー・サービス
 - [2日目]
順次データ・セットのアクセス、10進演算とデータ編集、マクロ命令と条件付きアセンブリーダンプ解析のための機械語コード解説(※)、MVSアセンブラーサービス・インターフェース概説(※)
 - [3日目]
VSAMデータ・セットのアクセス、31ビット・アドレッシング、IPCS基本操作(※)、総合機械演習
 - [4日目]
マルチ・タスクとリエントラント・プログラム、z/OSがプログラムを実行する仕組み。ダンプ解析演習(全員)(MVSのコントロール・ブロック内容からプログラムがどのようなエラーを起こしていたかを解析する実習)(※) 選択者のみ

お申し込み https://www.i-learning.jp/products/detail.php?course_code=DA052

● コース検索

*コースコードには、5桁のコースコードを入れて検索してください

● お問い合わせ先

e-Mail : contact@i-learning.jp

フリーダイヤル：0120-623-629

<9:00~17:00> 土日祝日弊社休業日を除く



i-Learning facebook :
www.facebook.com/illearningjp/



i-Learning mail magazine :
www.i-learning.jp/form/mail.html



株式会社 アイ・ラーニング

本社：〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル

● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します。

20210304_アセンブラー言語演習